

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

令和4年4月17日

東京都高等学校体育連盟

ソフトテニス男子専門部

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するため、東京都教育委員会・東京都高等学校体育連盟・(公財)日本スポーツ協会・(公財)日本ソフトテニス連盟から示されたガイドラインに沿って、感染拡大予防のための留意点をまとめたものです。

## 【大会参加校・参加選手が遵守する事項】

1. 発熱や風邪症状、咳・痰・咽頭痛・強いだるさや倦怠感・息苦しさ・味覚臭覚に異常を感じる等の症状がある場合参加校の責任において当該生徒の参加を見合わせる。
2. **過去7日以内**に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を見合わせる。
3. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、或いは**7日以内**に感染者との接触や濃厚接触者と特定された場合は参加を見合わせる。

※大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合があります

## 【大会当日・会場での注意事項】

1. 当日朝検温し、その他必要事項を記入したチェックリストを会場入場時に受付へ提出する。
2. 試合中以外は**不織布マスク**を常に着用する（予備マスクも持参する）。
3. 感染症対策（マスク・手洗い・手指消毒・うがい・ソーシャルディスタンス等）を励行する。  
消毒用アルコール・手拭き用のタオル等は各自持参する。
4. 咳エチケットを守る。
5. 熱中症対策も十分にとる（こまめな水分・塩分・ミネラル等を補給する）。
6. 大きな声での会話は控える。
7. 更衣室を使用せずに試合ができるように工夫する。やむをえず更衣室を利用する場合、密にならないように注意し、換気に配慮する。使用は短時間（10分以内）に抑える。
8. 会場での食事はできるだけ避ける。飲食する場合は、ソーシャルディスタンスに気を配り、同一方向で向き合わないようにし、飲食中の会話は控える。
9. ゴミはすべて各自で持ち帰る。

### 【試合中の注意事項】

1. 試合中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合の前後ではマスクを着用する。
2. 会場内ではソーシャルディスタンスに気を配り、他人との距離を2m確保する。また、コート内においてもできるだけ2mを確保する努力をするとともに、会話は対面で行わない。
3. 試合開始前の挨拶、トス及び終了後の挨拶は、ネットから1m以上離れて行い、試合終了後の選手間での握手は行わない。
4. ペア間でのハイタッチや握手はしない。
5. ラケット・タオル等はシェアせず、各自が用意する。
6. マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わない。
7. 無観客で行われる大会では、応援はなしとする。団体戦においてはベンチコーチやベンチにいる選手は**不織布マスク**を着用し、声を出しての応援は控える。ソーシャルディスタンスにも気を配る。
8. 試合の前後には手洗い・手指消毒をする。
9. 審判は、選手との距離を2m以上保つ。

### 【大会開催後の注意事項】

1. 大会開催後**1週間以内**に大会参加者・関係者に感染が判明した場合は、速やかに東京都高等学校体育連盟ソフトテニス男子専門部事務局に報告する。
2. **同一会場で複数の学校に感染者が判明した場合**は、東京都高等学校体育連盟ソフトテニス男子専門部から大会当日会場にいた参加校・役員・関係者へ連絡する。その場合、大会後1週間の健康観察を求めることがある。
3. 感染者が発生したとしても、学校や選手に対して非難したり、誹謗中傷したりすることのないように参加校責任者が配慮する。
4. 受付時に提出されたチェックリストは、大会終了後1ヶ月間当専門部にて保管し、その後廃棄処分する。

### 【各大会参加時の提出書類等について】

提出書類等については、東京都高体連ソフトテニス男子専門部のホームページにある、公式文書「[大会申込フォーム](#)」の「◎様式集」の書式を使用してください。

以上

## 大会参加に関する諸注意（コロナ禍版）

令和4年4月17日  
東京都高等学校体育連盟  
ソフトテニス男子専門部

別紙「新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」に基づき、大会を開催致します。

各校ソフトテニス部顧問の皆様には、関係者・保護者に周知していただくとともに、下記の具体的な内容もお伝えください。

### 【全般】

#### ◇ 応援・保護者

- ※ 当面の間、選手・引率・役員以外の会場立ち入りを禁止します。なお、引率は当該校の学校長が認める者としてします。また、人数についても制限し、大会毎の諸注意にてお伝えします。
- ※ 保護者の観戦等の状況があまりにも酷い場合、対象となる学校の参加を取り消す場合があります。

#### ◇ プレーヤー

- ① 試合前の1分間の練習が終わったら、速やかにマッチを開始しましょう。  
練習終了後の以下の行為は禁止です。
  - ×給水をする。トレーナー等を脱ぐ。
- ② フェアプレーの精神でプレーをしましょう。
  - ×対戦相手が不快になるような発言や、威嚇するようなポーズをやめましょう。
- ③ 連続的にプレーをしましょう。  
試合中の以下の行為は禁止です
  - ×レシーバーが相手サーバーのファーストサービスがフォールトになった後、「サーバーがサービスをしようとしているのにレシーブの構えをしない。」
  - ×靴紐を結び直す、パートナー同士で打ち合わせをするなどして、故意にゲームを長引かせる。
- ④ 判定に対する質問（確認）は一度だけであり、以下の行為は禁止です。
  - ×質問に対して審判の説明がなされた後に再度質問をすること(すべてのプレーヤーが禁止)
  - ×ボールのアウト・セーフ（フォルト・イン）の判定に対しての質問の際に、「ボールの落下点に近づく」「ボールの痕跡を消す」こと

### 【個人戦】

#### ◇ ベンチ入り指導者

※ 当面の間、監督やコーチがベンチ入りすることは禁止します。

### 【団体戦】

#### ◇ プレーヤー

※ 当面の間、登録メンバー以外の会場立ち入りを禁止します。登録メンバーについては大会毎の諸注意にてお伝えします。

#### ◇ 監督

- ① 試合中に選手以外でコートに入れるのは監督1名です。監督については、当該校の学校長が認める者とし、大会当日受付時に登録していただきます。
- ② 試合中に選手にアドバイスをできるのはベンチ入りしている選手・監督のみ、チェンジサイズの際とファイナルゲームに入る前の1分間だけです。それ以外の選手へのアドバイスは禁止です。
- ③ コートへの折りたたみ椅子等の持ち込みは禁止です。主催者側で準備した椅子等を使ってください。

以 上